

令和5年4月

保護者様

中学校区一貫教育校園
玉野市立荘内中学校
校長 住田 義広

令和5年度からの部活動について

日頃より本校教育の推進についてご支援いただき感謝申し上げます。

全国で行われている部活動の改革については、これまでもお伝えしてきています。学校はブラックな職場であり、教員になりたいと思う若者が激減していく中で、働き方改革が検討されるようになってきました。その一環として、最も時間外労働時間を生んでいる部活動の改革に国が乗り出したというものです。

まずは休日の部活動を地域活動（協会やクラブ等）に移行していく流れの中で、今年度からは岡山県内にある様々なスポーツクラブが中体連の公式試合にエントリーできるようになり、多くのクラブが申請しているようです。

本校でも教職員の働き方改革は積極的に推進しており、様々な教育活動において「生徒の成長のために」を前提に、効率化を図っているところです。

部活動においても、玉野市教育委員会が示している方針を基本として取り組んでおりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

1 部活動編成について

- (1) 複数顧問制を敷き、できるだけ交互で見えるようにして、空いた顧問は通常業務を行うようにしています。（安全性が保たれない場合はこの限りではありません。）
- (2) ほとんどの教員が専門性を持っていませんので、生徒たちに指導動画を見せる等の手立てを講じて、自分たちで考えながら意欲的に活動するよう働きかけます。

2 公式大会へのエントリーについて

本校でも多くの生徒がスポーツクラブ等に参加しています。今後は学校の部活動として出場するか、クラブの選手として出場するかを4月中旬までに決定していただかなければなりません。ご家族でしっかり話をされ、決定してください。

3 サッカー部の今後について

サッカー部については、現在6名の部員がいますが、ほぼ全員がクラブチームに所属しており、合同チームが組める学校がないことから、令和4年度の2学期から休部しておりました。今後の部活動の地域移行の流れや本校教員数の減少、サッカーを真剣にやりたいと思う生徒がクラブチームに所属しているという観点から、令和4年度をもって廃部とさせていただくことといたしましたので、ご理解願います。